

市政記者クラブ 様

令和7年3月24日（月）

総務局アジア・アジアパラ競技大会推進部

アジア・アジアパラ競技大会推進課

担当 阿部、酒井（恵） タイヤリン 052-972-4616

Aichi-Nagoya 2026

「2026アジア・アジアパラ競技大会NAGOYAビジョン」 の改訂及びPRデザインについて

本市では、第20回アジア競技大会・第5回アジアパラ競技大会（以下、「大会」という。）の開催を契機として、めざすまちの姿を明らかにした「2026アジア・アジアパラ競技大会NAGOYAビジョン」（以下、「NAGOYAビジョン」という。）を一部改訂し、NAGOYAビジョンの理解促進及び広報PRを目的にPRデザインを作成しましたのでお知らせします。

記

1 NAGOYAビジョンの趣旨

大会の開催は、経済波及効果をはじめ本市の知名度の向上など、さまざまな効果が期待できます。本市では、大会を「触媒」として一過性のスポーツイベントで終わらせることなく、開催効果をスポーツの振興をはじめ、交流人口の拡大、国際交流の促進、共生社会の実現、国際競争力の強化、都市環境整備の促進など、さまざまな分野につなげていくことが重要であると考えています。

NAGOYAビジョンは、「夢や希望をはぐくみ、誰もが自分らしく生きる」「アジアとともに歩み、更なる飛躍を遂げる」をコンセプトに、大会の開催を契機として本市がめざすまちの姿を明らかにするために策定をしました。

2 PRデザインについて（別紙参照）

NAGOYAビジョンの理解促進と広報・PRを目的にデザインを作成しました。

こちらのデザインは、ユネスコ・デザイン都市なごや推進実行委員会のご協力を得まして、白澤真生さんにご作成をいただきました。

なお、こちらのPRデザインは、名古屋市役所庁舎地下連絡道にて掲出をしております。是非、ご覧ください。

<白澤氏のプロフィール>

drawrope(ドロロープ) グラフィックデザイナー / アートディレクター

しらさわまさお

白澤真生 / Masao Shirasawa

1983 年長野県生まれ、2005 年名古屋芸術大学テキスタイルコース卒業、2019 年ドロロープ名義で独立。名古屋芸術大学非常勤講師、愛知県芸術大学非常勤講師。

主な受賞歴に、Cannes Lions グランプリ、One Show 金賞、NY ADC 銀賞など。文字や幾何学的イラストを使ったアートワークを得意とし、近年、テキスタイルの作品も発表。

3 周知方法

- ・ NAGOYA ビジョン本冊子の閲覧及び配架を次のとおり実施します。

(1) 閲覧・配架開始日

令和 7 年 3 月 24 日 (月)

(2) 閲覧・配架場所

市公式ウェブサイト、市民情報センター、各区役所情報コーナー、支所、各区図書館、生涯学習センターなど

- ・ PR デザインについては、名古屋市役所庁舎地下連絡道にて掲出をしています。

※市公式ウェブサイトは以下参考

<https://www.city.nagoya.jp/somu/page/0000107816.html>



アジア・アジアパラ競技大会をきっかけに。子どもの未来のために目指すまちの姿へ。

NAGOYA VISION

